

特集

地域全体をつなぐ

機能強化型 訪問看護ステーション

今春の診療報酬改定により算定要件が見直された機能強化型訪問看護ステーション。これまでの訪問看護活動が、その算定要件を満たして新たに評価を受けるステーションも出てきています。

地域包括ケアが推進されるなか、機能強化型には地域における教育的な役割や連携の拠点となることも望まれています。実際に地域では、どのような役割が求められているのでしょうか。

これまでの機能強化型としての活動を通じて、地域における役割や関わり方、今後の展望を探っていきます。

